

教員名	三輪 建二 (MIWA Kenji)
所 属	文教育学部人間社会科学科教育科学講座
学 位	1983.3.31 教育学修士 東京大学 1993.3.17 博士 (教育学) 東京大学
職 名	教授
URL/E-mail	lw.cc.ocha.ac.jp/qube.li.ocha.ac.jp/hss/educi/miwa/ / k-miwa@cc.ocha.ac.jp

◆研究キーワード

省察 / 専門職 / 専門職大学院 / 成人学習論 / 意識変容

◆主要業績

総数 (4) 件

- ・三輪建二 (研究代表者) 「生涯学習関係職員・指導者の養成と研修に関する比較研究」 (平成 13~16 年度科学研究費補助金基盤研究 B・1 研究成果報告書、2005 年 3 月。
- ・三輪建二 (研究代表者) 「「市民講師」養成プログラムに関する実証的研究 (平成 16 年度文教協会研究助成研究成果報告書)」、2005 年 3 月。
- ・三輪建二 「専門職が大学院で学ぶということ : 成人学習論特論 I (2004) を例にして」 『お茶の水女子大学生涯学習実践研究』 第 3 号、2005 年 3 月、pp.1-42.
- ・S・B・メリアム、R・カファレラ著、立田慶裕・三輪建二監訳 『成人期の学習 : 理論と実践』 鳳書房、2005 年。

◆研究内容

21 世紀 COE 「誕生から死までの人間発達科学」のプロジェクト 4 のメンバーとして、第 2 回小田原調査の調査項目の設定に関わった。

科学研究費「生涯学習関係職員・指導者の養成と研修に関する比較研究」の研究代表者として、研究成果報告書をまとめると同時に、平成 17 年度から科学研究費「成人学習支援専門職の能力開発に関する研究 : 専門職大学院に向けて」を開始した。

日本社会教育学会プロジェクト研究「専門職大学院と社会教育の役割」の担当者となり、プロジェクト研究プログラムを作成すると同時に、専門職大学院研究の基本文献として、D・ショーンの *The Reflective Practitioner*(1983) の翻訳作業に関わった。

◆教育内容

学部では、生涯学習という、大学を卒業してから体験する学習について、①概論では事例をふまえて興味関心をもってもらうよう努力し、②特殊講義では、生涯学習プログラムの作成を通して、追体験的に学べるよう工夫している。③演習では、生涯学習の支援者 (教育者) の立場から、実践記録などをもとに、成人学習論・成人学習支援論を理解してもらっている。

大学院では、成人学習論、成人学習支援者論、専門職論、専門職大学院論を、欧米と日本の文献をもとに検討している。成人学習論特論では、社会人院生の職場経験のリフレクションををふまえた授業編成を試みている。

◆Research Pursuits

I was taking part in a COE-project: human-development science from birth to death, and made a second research project in Odawara city.

As a chief I edited the report "comparative study about education and further education of lifelong learning staffs". From 2005 I begin new research project "Study about development of facilitators for adults learners", which is also a project sponsored by Japan Society for promoting science.

As a chief of a research project "Professional schools and a Role of Social Education" in the Japan Society for the Study of Adult and Community Education, we are beginning to translate an important book "the Reflective Practitioner" by D.Schon.

◆Educational Pursuits

At the undergraduate course, I am teaching lifelong learning. It is unfamiliar to students about 20 years old. Then I am not only lecturing lifelong learning, but also using some methods such as case study method, planning lifelong learning curriculum, reading practical documents.

At the graduate course, I am teaching adult learners, such as school teachers, nurses, NPO staffs etc. I try to use a "self reflection method" and form their own practical experience, they find gradually their research questions.

◆将来の研究計画・研究の展望

科学研究費補助金「成人学習支援専門職の能力開発に関する研究：専門職大学院に向けて」の研究代表者として、平成 20 年度までに、成人学習支援専門職大学院の構想をまとめることになっている。日本社会教育学会プロジェクト研究「専門職大学院と社会教育の役割」のまとめと同時に、成人学習支援専門職大学院構想をまとめ、実験カリキュラムを実施したい。

◆共同研究可能テーマ・今後実用化したいテーマ

- ・お茶の水女子大学における専門職大学院構想
- ・現職教員の研修に関する研究
- ・社会人大学院生の教育・研究指導に関する研究

◆受験生等へのメッセージ

学習や教育は、学校教育だけに限定されるものではありません。生涯学習は、一生涯にわたる学習という時間軸と、学校のほかお稽古事、企業内教育、NPOやボランティア活動における学習といった空間的な広がりを持つ、新しいアイデアです。学習や教育に対するこれまでの固定観念を打ち破る作業に、共に取り組んで生きたいと思えます。

大学は、高校卒業生が直接訪ねる教育機関としての役割から、社会人の再教育の場への転換しつつあります。成人学習論という観点から、大学教育、大学での研究の質的転換をはかる作業に、取り組んで生きたいと考えています。